

保護者の思いと、 園の想いを一つに

橋場そらとみどりの保育園
大きなおうち



「保護者の思い」を知る

新型コロナウイルスにより個人面談や保護者参加の行事が無くなり、2か月休園期間があったことで家庭との連携が以前より希薄になった。連絡帳や日々の受け入れ、引き渡しでは時間が限られ、相互に話すことがより一層難しい。そのため、保護者が子育てに関して

- 子育ての中で何に困っているのか？
- 職員がきちんと各家庭の事を理解できているのか？
- 身に付けてほしい生活リズムをどこまで各家庭で行えているのか？

などを把握しきれていないという課題が挙がった。

課題に対し職員間で会議を重ね、面談やクラス懇談会に代わるものとして、今まで面談で使用していた“共育てメモ”をもとにアンケートを作成した。各内容に関して、「保護者」と「園」で共に子どもについて考え・育てていく「共育て」を通して、家庭により添った支援を模索し、行うこととした。

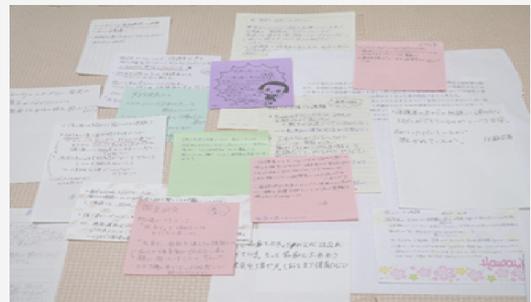


共育てアンケートの作成

まずは

- ① 職員間で会議やアンケートを通して、意見を出し合うなど、園としての思いを一つにした。
- ② 保護者の「思い」を知るべく、下記の内容で各家庭に「共育てアンケート」と題したアンケート調査を実施。

- ・ 今まで面談で使用していた“共育てメモ”をもとに作成。
- ・ 園が発信したい「生活リズムの見直し」を各家庭に促すため、「排泄」「睡眠」「食事」「遊び」「その他」の5項目に分け、困っている事柄に対して○を付ける形にするなど容易に回答しやすいよう内容を検討し作成。また、記述欄も設け、「困っている事」の内容を具体的に把握できるように作成。



令和2年9月18日

保護者の皆様
 横濱そらとみどりの保育園 大倉はむつら
 園長 辻谷 安紀子

今年度の「共育て」について

4月に準備・入園した子どもたちも一回り大きくなり、顔つきも変わって来ました。今年度は新型コロナウイルス感染症防止対策の為、懇談会や行事など直接的な参加による保護者の方との交流を減らすことが出来ていません。そのような中でも、家庭と園の協力しながら子どもたちのより良い生活や健やかな成長を支え、「共育て」を継続していきたいという強い気持ち、覚悟があります。今年度は、下記の「共育てメモ」を添って「共育て」を行っていく気持ちをお伝えしております。半年間の子どもさんの成長や今悩んでいる事など、事前保護者の皆様の声をお聞かせください。お忙しいところお手数をかけますが、よろしくお願いいたします。

◆共育てメモ◆

クラス _____ 名前 _____

1、今年度の共育ての目標（今年度を振り返って、成長して欲しい姿や子育ての目標などを書いてください）

[_____]

2、成長を認めるエピソードがあれば是非教えてください。

[_____]

3、一緒に生活している中で、気になることや困っている事があれば教えてください。
※当てはまる項目に○をして下の枠内に具体的に記入ください。（複数可）
 ・睡眠 ・食事 ・遊び ・排泄 ・その他

[_____]

発達の一層の伸びが期待される時期ではありますが、あまり言葉を使ってくれません。その他の側面からこのように言葉がけからスムーズに言葉がけが出来ますか？

4、その他 何かあれば記入ください。

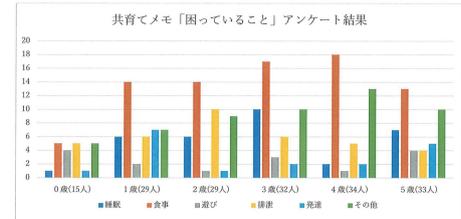
[_____]

10月2日（金）までにエントランスのアンケートボックスに入れてください。

アンケート結果と家庭との「子育てに対する思い」の違い

- 子育ての中で食事について困っている家庭が多く見られた。
- 全クラス共に3割の家庭が食事について、1割は睡眠について悩んでいることが分かった。その内容として
 - 「食事」では「好き嫌いが多い」「家では食べない」「時間がかかる」が多かった。
 - 「睡眠」では「寝付くのが遅い」「起きるのが遅い」が多かった。
- 「その他」の内容では「友だち関係」や「就学への意識」などがあり、各家庭が様々なことに困っていることが分かった。
- 各家庭での「困っている事」を見ると、職員が推測するその家庭の「困っている事」との相違があった。

●「職員用」● 子育てメモでの困っていること集計結果



○食事が「困っている」ことが多い傾向にある
 ・食事について「好き嫌いが激しい」、「時間がかかる」、「食べない」という記載が多かった。「園では食べるのに家では・・・」など園と家庭での食事の進み方について顕著に表れている記載も多数あった。また、幼児では食事マナー(座り方や箸など)の困り事、乳児では初めての食材への抵抗や、離乳食等、年齢別の特有の困り事もあった。
 ○その他が多い傾向



「思い」の違いと今後

子育てメモの「困っている事」の集計報告
 10月に行った「子育てメモ」での各ご家庭の「気になる事」と「困っている事」の項目を集計しましたのでご報告いたします。

各ご家庭が「気になる事」「困っている事」は「食事」や「睡眠」が多かったです。
 ・食事については
 1.好きな物しか食べず、野菜などを食べようとしない、2.食べるのに時間がかかる、3.食事マナーが悪い、4.お菓子などをたくさん食べる、5.自分で食べようとしない、食べさせないと食べないという記載が多かったです。
 ・睡眠については
 1.布団に入っても寝るのが遅い、2.起きるのが遅い
 という記載が多かったです。

今後について
 結果をもとに手紙や掲示、kindyでみなさまの「気になる事」「困っている事」の手助けをしたいと思います。お待ちしております。

アンケート結果により、各家庭・保護者の「子育てに対する思い」は様々なことを確認することができ、その無数の思いへの寄り添い方や受容の仕方を職員一人ひとりが考える機会を持つきっかけとなった。
 そのひとつとして「思い」の共通点を園が見つけ出し、情報を発信していく事や、クラス発信・個人面談を通して寄り添っていく事が必要である。

- 具体的には、
- ① 困っている事に対して精査し、園からのアドバイスをアンケートの項目別グループごとに分かれて話し合う。

② ポイントを押しえた見やすい形にして園内に掲示。特に困っている事として多く挙がっていた「食事」に関しては、【好き嫌い】【自分で食べたがらない】などの悩みに対して、園内で行っている食育や声掛けを記載し、「睡眠」では「寝かしつけ絵本」を紹介するなどの工夫を凝らし作成を進める。



③ 掲示などに関するアンケートを行い、各家庭の反応や感想をまとめていく。

このような発信をし、家庭に寄り添えるようにしていきたい。そして今後も引き続き新たな発信を職員同士で考えるなどの取り組みを行いながら、各家庭と「思い」を一つに出来るよう園が一丸となって模索していく。